

水産物の市況について(令和5年11月及び令和5年12月)

—東京都中央卸売市場における令和5年11月(令和5年10月21日～令和5年11月20日集計)の市況と、
令和5年12月の市況見通し(前月との比較)—

I 令和5年11月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は、前月からやや増加で推移し、前年同月比ではやや減少で推移しました。卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は、前月からやや強含みで推移し、前年同月比でもやや強含みで推移しました。

II 令和5年12月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

東京への入荷量は横ばい、卸売価格はやや強含みで推移すると見込まれます。

「さけ類(塩蔵品・冷凍品)」

東京への入荷量は銀ざけ主体に増加し、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

東京への入荷量は増加し、卸売価格は弱含みで推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

東京への生鮮品・冷凍品の入荷量は横ばい、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

東京への入荷量は横ばい、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

東京への入荷量は全体では増加し、卸売価格はやや強含みで推移すると見込まれます。

「かつお(生鮮品)」

東京への入荷量は減少し、卸売価格は強含みで推移すると見込まれます。

「さんま(生鮮品)」

東京への入荷量は減少し、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	11月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
5年	28	1,507	27	1,456	27	1,446
前年	30	1,443	27	1,450	25	1,433

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2:入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	11月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
まいわし(生鮮品)	822	168	131	149
さけ類(平均)	1,276	105	92	124
(ぎんざけ塩蔵品)	1,275	108	100	126
(あきさけ塩蔵品)	1,021	96	91	113
(べにざけ塩蔵品)	1,495	99	85	100
(さけ類冷凍品)	1,309	108	94	131
さば(生鮮品)	568	96	95	113
するめいか(平均)	1,369	117	119	149
(生鮮品)	1,293	116	109	130
(冷凍品)	1,569	100	145	202
あじ(生鮮品)	620	96	105	111
まぐろ(冷凍品)	1,538	91	75	95
(めばち冷凍品)	1,089	101	76	92
(きはだ冷凍品)	952	96	70	92
(くろまぐろ冷凍品)	3,031	93	74	89
(みなみまぐろ冷凍品)	2,095	93	80	102
かつお(生鮮品)	1,276	191	114	136
さんま(生鮮品)	1,322	96	136	205

注1:品目により、市場で水産物の大きさ等が異なることから、主要な水産物の価格データを掲載。

注2:11月の価格は1～20日までの速報値を元に算出。平年とは平成30年～令和4年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンが含まれる。

注4:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問合せ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6618 賛田、西村

直通 03-3591-5613